



オーストラリアの国旗の左はしに、イギリスの国旗があるのはなぜ

イギリス連邦の一員であることを表す

オーストラリアの国旗には、イギリスの国旗が取り入れられていますが、これは、オーストラリアが、イギリス連邦という集まりの一員であることを示しています。

イギリス連邦とは、イギリス国王を共通の象徴とし、イギリスを中心に結びついている国々の集まりです。イギリス連邦をつくっている国々は、イギリスと、かつてイギリスの植民地であった国々で、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、インド、パキスタン、スリランカなど53の国々がふくまれます。

今でもイギリスの国旗を自分の国旗に取り入れている国は、ニュージーランド、フィジー、ツバルなどです。そのほかの国々は、それぞれ、独自の国旗を定めています。

オーストラリアの国旗の意味

日本の国旗を日の丸とか日章旗というように、イギリスの国旗は、ユニオンジャックといひます。オーストラリアの国旗には、このユニオンジャックがあり、その下に大きな星が一つ、旗の右側には五つ星があります。大きい星の七つのとんがり、この国の6州とタスマニア島を表し、五つ星は南十字星を表しています。（監修・青木 国夫）

